

電子カルテ実技検定試験審査基準

程 度	領 域	内 容
診療時における医師と患者とのやり取りをシミュレーション化した問答形式問題を基に、電子カルテシステム(診療所・病院外来用)を操作し、電子カルテを作成することができる(医師事務作業補助者でも期待される、電子カルテの代行入力を遂行できる能力を身に付けている)。	実技(オペレーション)	① 医師等の権限設定をはじめ、電子保存の3原則の一つである「真正性の確保」を意識した電子カルテの入力操作ができる。 ② 初診時の問診票の入力・必要データの電子カルテ画面への取込みができる。 ③ 「既往症、原因、主要症状等」について SOAP 形式に関する知識に従った入力判断ができる。また、その際下記操作にも通じている。 ・補足ツール(テンプレート、シェーマ)の活用 ・標準マスタ使用による病名情報の登録 ④ 「処方、手術、処置等」について記録するとともに点数算定を意識した入力ができる。 ⑤ 検体検査・単純撮影に関し、一連のオーダ処理ができる(オーダ操作から検査結果の整理・[所見(o)]欄へのデータ添付まで)。 ● S (Subjective)・・・患者が直接提供する主観的情報(患者の主訴等) ● O (Objective)・・・医師が取り出す客観的情報(脈拍、検査結果等) ● A (Assessment)・・・医師の判断(病名診断等) ● P (Plan)・・・・・・・治療方針、計画等

●合格基準

当検定は実技のみの試験です。配点は60点を満点とし、60%以上正解のとき合格となります。

2023年度

電子カルテ実技検定試験

受験要綱 [願書付]

試験日／第27回 2023年6月17日(土)

第28回 2023年11月18日(土)

一般社団法人 医療秘書教育全国協議会

〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 6-7-5 滋慶ビル 2F

TEL 03-5675-7077

FAX 03-5675-7078

HP: www.medical-secretary.jp

第27・28回

電子カルテ実技検定試験

受験願書

↓ 楷書で正確に記入のこと（*注）

フリガナ			生 年 月 日	受 験 料 (税込)	
氏 名			昭和・平成 年 月 日 (歳)	会員校の受験 5,300 円 一般の受験者 6,300 円	
住 所			※受験料振込日 月 日 (一般のみ)		
職 業	1. 専門学校生 2. 大学生 3. 短大生 4. 医療福祉機関勤務 5. 会社員 6. 主婦 7. その他 ()	学校名 または 勤務先	自 宅 宛 勤務先 宛		1. 卒業 2. 在学 年 科
会 場					

(一般のみ)

*注 氏名に旧字、外字、異体字の使用がある方は、わかりやすく大きく丁寧に記入してください。

*注 氏名は全角最大9文字しか印字できません。

※ 受験料振込日は事務処理上必ずご記入ください。(一般受験のみ)

受験願書に記載の個人情報については、「個人情報の保護に関する法律」の規定に従って、受験手続及び
 可否の資料に限定し利用させていただきます。

(切り離してください)

電子カルテ実技検定試験

試験開始時間は受験会場により決定します。
 入力時間は 50 分(プリントアウトは適宜)

会員校の受験者 5,300 円
 一般の受験者 6,300 円
 (納入された受験料の返金は致しかねます)

どなたでも受験できます。

- 会員校の受験希望者は「受験願書」に「受験料」を添えて、
 担当の先生または学校の事務局に申し込んでください。
- 一般の受験希望者は「受験料」を振込後、「受験願書」を、
 下記まで申込み期間内に必着で送付してください。

受験料振込口座

三井住友銀行 西葛西支店(普)No.2 1 7 5 5 3 9
 一般社団法人 医療秘書教育全国協議会
 願書送付先
 〒134-0084 東京都江戸川区東葛西 6-7-5 滋慶ビル 2F
 医療秘書教育全国協議会(電話 03-5675-7077)

- 会員校の受験者は会員校で受験。
- 一般の受験希望者は、当協議会にお問合せください。

第 27 回 2023 年 4 月 17 日(月)～ 5 月 17 日(水) 必着
 第 28 回 2023 年 9 月 18 日(月)～10 月 18 日(水) 必着

- 会員校の受験申込者へは、試験日の約2週間前に学校宛送付します。
- 一般の受験申込者へは、試験日の約2週間前に自宅宛送付します。

各回の試験終了後、約1か月半後に、会員校の受験者へは学
 校宛に、一般受験者へは個人宛に送付します。

- ・ 受験の際、ノート、参考書の持込みは自由です。
- ・ 携帯電話等の電源はOFFにしてください。時計代わりの
 使用もできません。
- ・ 遅刻は 20 分まで認めます。

試験時間

受験料

受験資格

受験手続

試験会場

受付期間

受験票交付

可否通知・合格証

注意事項